

第7号様式(第5条関係) (第1面) (用紙 日本産業規格A4縦長型)
(総括票)

結果報告書(特定大規模事業者用)

2024 年 10 月 3 日

神奈川県知事殿

郵便番号 220 - 8625
住 所 神奈川県横浜市西区高島1丁目2番8号
氏 名 京浜急行電鉄株式会社
取締役社長 川俣 幸宏

神奈川県地球温暖化対策推進条例第15条の規定により、次のとおり提出します。

1 事業者の名称等

事業者の氏名又は名称及び法人にあっては、代表者の氏名		京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 川俣 幸宏			
事業者の住所又は主たる事務所の所在地		神奈川県横浜市西区高島1丁目2番8号			
特定大規模事業者の区分	☒	年度当たりの原油換算エネルギー使用量が1,500k1以上の事業者(神奈川県地球温暖化対策推進条例施行規則(以下「規則」という。)第2条第1号該当の事業者)	原油換算エネルギー使用量の合計量	6,693 k1	○
	☐	連鎖化事業者のうち、年度当たりの原油換算エネルギー使用量が1,500k1以上の事業者(規則第2条第2号該当の事業者)		k1	
	☐	対象自動車を利用する事業者(規則第2条第3号該当の事業者)	使用台数	台	
	☐		うち	台	
主たる事業の業種	大分類	☐ A 農業、林業 ☐ B 漁業 ☐ C 鉱業、採石業、砂利採取業 ☐ D 建設業 ☐ E 製造業 ☐ F 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ G 情報通信業 ☐ H 運輸業、郵便業 ☐ I 卸売業、小売業 ☐ J 金融業、保険業 ☒ K 不動産業、物品賃貸業 ☐ L 学術研究、専門・技術サービス業 ☐ M 宿泊業、飲食サービス業 ☐ N 生活関連サービス業、娯楽業 ☐ O 教育、学習支援業 ☐ P 医療、福祉 ☐ Q 複合サービス事業 ☐ R サービス業(他に分類されないもの) ☐ S 公務(他に分類されるものを除く)			

2 計画期間

2022 年度 ～ 2023 年度

3 計画期間中のエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び排出量の削減の目標(規則第2条第1号又は第2号該当の事業者)

県内に設置している全ての工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	基準年度	2021 年度 (年度～ 年度)											
	年度ごとの排出量の推移	基準排出量の合計量		計画の初年度の排出量の合計量		2 年度目の排出量の合計量		3 年度目の排出量の合計量					
		(基)	5,140	tCO ₂	(基)	3,760	tCO ₂	(基)	3,180	tCO ₂	(基)		tCO ₂
		(調)	5,160		(調)	3,840		(調)	2,930		(調)		
		4 年度目の排出量の合計量		5 年度目の排出量の合計量		目標とした最終年度の排出量の合計量		削減率					
(基)		tCO ₂	(基)		tCO ₂	(基)	5,719	tCO ₂	(基)	38.1	%		
(調)			(調)			(調)	5,746		(調)	43.2			
県内に設置している全ての工場等における排出量原単位によるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	原単位の指標の種類			排出量原単位の単位									
	年度ごとの排出量原単位の推移	基準年度の排出量原単位		計画の初年度の排出量原単位		2 年度目の排出量原単位		3 年度目の排出量原単位					
		(基)		(基)		(基)		(基)					
		(調)		(調)		(調)		(調)					
		4 年度目の排出量原単位		5 年度目の排出量原単位		目標とした最終年度の排出量原単位		原単位削減率					
(基)		tCO ₂	(基)		tCO ₂	(基)		tCO ₂	(基)		%		
(調)			(調)			(調)			(調)				
計画期間内におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明		<削減目標の達成状況> ●CO2排出量：達成 最終年度のCO2排出量は、基準年度に対して38.1%削減し、目標を達成した。次期はコロナ禍からの事業活動の回復が進む状況を鑑み、削減計画を検討する。 <削減目標の達成の要因> ●CO2排出量：達成 ・施設の閉館や用途変更のほか、テナント撤退等の理由により排出量が低減した。 ・具体的には、油壺マリンパーク、ホテル京急油壺観潮荘、観音崎レストハウスの解体および観音崎京急ホテルの閉館により重油A、LPGを中心にエネルギー使用量が減少した。 ・空調換気設備の更新や照明のLED化を実施した。											
設置している全ての工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	年度ごとの排出量の推移	基準排出量の合計量		計画の初年度の排出量の合計量		2 年度目の排出量の合計量		3 年度目の排出量の合計量					
		(基)		tCO ₂	(基)		tCO ₂	(基)		tCO ₂	(基)		tCO ₂
		(調)			(調)			(調)			(調)		
		4 年度目の排出量の合計量		5 年度目の排出量の合計量		目標とした最終年度の排出量の合計量		削減率					
	(基)		tCO ₂	(基)		tCO ₂	(基)		tCO ₂	(基)		%	
	(調)			(調)			(調)			(調)			
	年度ごとの排出量原単位の推移	原単位の指標の種類				排出量原単位の単位							
		基準年度の排出量原単位		計画の初年度の排出量原単位		2 年度目の排出量原単位		3 年度目の排出量原単位					
		(基)		(基)		(基)		(基)					
		(調)		(調)		(調)		(調)					
4 年度目の排出量原単位		5 年度目の排出量原単位		目標とした最終年度の排出量原単位		原単位削減率							
(基)			tCO ₂	(基)		tCO ₂	(基)		tCO ₂	(基)		%	
(調)		(調)			(調)			(調)					

4 計画期間中のエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び排出量の削減の目標(規則第2条第3号該当の事業者)

県内で使用している全ての対象自動車のエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	基 準 年 度	年 度 (年 度 ~ 年 度)				
	年度ごとの排出量の推移	基準排出量の合計量	計画の初年度の排出量の合計量	2年度目の排出量の合計量	3年度目の排出量の合計量	
			tCO ₂		tCO ₂	
		4年度目の排出量の合計量	5年度目の排出量の合計量	目標とした最終年度の排出量の合計量	削減率	
			tCO ₂		tCO ₂	%
県内で使用している全ての対象自動車の排出量原単位によるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	原単位の指標の種類		排出量原単位の単位			
	年度ごとの排出量原単位の推移	基準年度の排出量原単位	計画の初年度の排出量原単位	2年度目の排出量原単位	3年度目の排出量原単位	
		4年度目の排出量原単位	5年度目の排出量原単位	目標とした最終年度の排出量原単位	原単位削減率	
					%	
計画期間内におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明						

対象自動車の使用状況	使用台数		割合
	総数	台	
	うち電気自動車	台	%
	うち天然ガス自動車	台	%
	うちハイブリッド自動車	台	%
	うちディーゼル代替LPガス自動車	台	%

使用している全ての自動車におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出に関する状況等	年度ごとの排出量の推移	基準排出量の合計量	計画の初年度の排出量の合計量	2年度目の排出量の合計量	3年度目の排出量の合計量	
			tCO ₂		tCO ₂	
		4年度目の排出量の合計量	5年度目の排出量の合計量	目標とした最終年度の排出量の合計量	削減率	
			tCO ₂		tCO ₂	%
	年度ごとの排出量原単位の推移	原単位の指標の種類		排出量原単位の単位		
		基準年度の排出量原単位	計画の初年度の排出量原単位	2年度目の排出量原単位	3年度目の排出量原単位	
		4年度目の排出量原単位	5年度目の排出量原単位	目標とした最終年度の排出量原単位	原単位削減率	
					%	
					%	

5 排出量の削減の目標を達成するための措置の内容

	計画	実施の結果
工場等における排出量の削減の目標を達成するための具体的な措置（規則第2条第1号又は第2号該当の事業者）	<運用対策> ○推進体制の整備（1101） ・計画推進責任者および推進責任者、技術管理者を毎年度選任し、推進体制の維持向上を図る。 ○主要設備等の保安全管理（1103） ・設備機器の適切な運用と日常点検による維持保全を継続実施する。 ○エネルギー使用量の管理（1105） ・各事業所において月ごとのエネルギー使用量を継続把握し、前年との比較、稼働床面積等の影響を検討し、使用量の適切な管理、削減対策の早期実施、課題発掘等の実施につなげ、改善を図る。 ○その他（9999） ・購入電力をCO2排出係数の少ないプラン、購入ガスをカーボンニュートラルLNGへ変更することを検討 ・地産地消の再エネ電力の採用や、環境価値証書・非化石証書をはじめとするクレジットの活用などを検討 <設備導入等対策> ○空気調和設備対策（1201） ・空調換気設備の計画的な更新・整備を実施する。 ○換気設備対策（1204） ・感染症対策と省エネの両立を図るため、最新の全熱交換器の導入エリアを拡大する。 ○照明設備対策（1401） ・既存の事業所でのLED化を計画的に推進する。	<運用対策> ○推進体制の整備（1101） ・毎年度、計画推進責任者および推進責任者、技術管理者を選任し、推進体制を構築した。 ○主要設備等の保安全管理（1103） ・設備機器の適切な運用と日常点検による維持保全を継続実施した。 ○エネルギー使用量の管理（1105） ・各事業所において月ごとのエネルギー使用量を継続把握し、前年との比較、稼働床面積等の影響を検討し、使用量の適切な管理、削減対策の早期実施、課題発掘等の実施につなげ計画につなげるように提案した。 ○その他（9999） ・購入電力をCO2排出係数の少ないプラン、購入ガスをカーボンニュートラルLNGへ変更することを検討した。（継続検討中） ・地産地消の再エネ電力の採用や、環境価値証書・非化石証書、クレジットの活用などを検討した。（予算措置が必要なため継続検討中） <設備導入等対策> ○空気調和設備対策（1201） ・2023年度に、空調換気設備の計画的な更新・整備を実施した。 ○換気設備対策（1204） ・2023年度は、過剰換気を抑制して対応したが、他の対策を優先した為に、全熱交換器の導入エリア拡大に至らなかった。 ○照明設備対策（1401） ・2023年度に、既存の事業所でのLED化を計画的に推進した。 ・2023年度に、久里浜京急ビルで、テナントの入れ替わりを機に、LED化を推進した。（LED化率は未算出）
対象自動車の排出量の削減の目標を達成するための具体的な措置（規則第2条第3号該当の事業者）	計画	実施の結果
再生可能エネルギー等のその他の具体的な措置	計画	実施の結果

	計画	実施の結果
工場等における排出量の削減の目標を達成するための具体的な措置 (規則第2条第1号又は第2号該当の事業者)		

	計画	実施の結果
対象自動車の排出量の削減の目標を達成するための具体的な措置（規則第2条第3号該当の事業者）		

	計画	実施の結果
再生可能 エネルギー等の 導入その 他の具体 的な措置		

6 地域の地球温暖化対策の推進への貢献

計画	実施の結果
<森林保全・緑化推進> ○神奈川県による「小網代近郊緑地保全区域」の指定に同意し、所有する約10haを自主保存するとともに、約2haを神奈川県に寄付した。また2014年8月には森林内を散策するための木道を一部整備して神奈川県に寄付、2018年5月には常設トイレの設置に伴い神奈川県に敷地を貸与するなど、小網代の森の自然環境保全に協力している。	<森林保全・緑化推進> ○「小網近代緑地特別保全地区」内に所有する約10haを自主保全し、自然環境や生態系の維持形成に寄与した（継続中）。 ○環境保全活動を通じて、人と自然が健やかにつながる未来を目指し、当社は「みうらの森林プロジェクト」として、三浦半島に所有する社有林において、間伐等による適切な森林管理を行った（2023年度～）。 また、この森林管理を通じて発生した木々を、沿線の発電所において木質バイオマス燃料として発電に使用し、さらに発電された再生可能エネルギーの環境価値を有する電気を当社施設に導入するなど、エネルギーの地産地消を体現した。2023年度はさらに間伐材のアップサイクル（タンブラー・ベンチ等）等を行っただ。

7 温室効果ガスの排出の量の削減に寄与する製品の開発その他の温室効果ガスの排出の量の削減等に関する取組

計画	実施の結果
○再生可能エネルギー由来の実質CO2排出ゼロの電力の採用 ・神奈川県と東京電力EPが提供する、神奈川県営水力発電所から電力を調達するメニュー「アクアdeパワーかながわ」を、グループ12社が入居する京急グループ本社に導入することで、本ビルにおける電力由来のCO2排出量をゼロとするほか、電気料金の支払いを通じて神奈川県の環境施策の推進にも貢献している。	○再生可能エネルギー由来の実質CO2排出ゼロの電力の採用 ・2022年度の実績としてCO2換算約1,120トン（一般家庭約432世帯分）、2023年度の実績として約809トン（一般家庭約312世帯分）、合計約1,929トン（一般家庭約744世帯分）を削減した。また京急グループ本社ビルにおける電力由来のCO2排出量をゼロとすることで、電気使用料金の支払いを通じて、神奈川県の環境施策の推進に貢献した。 注)環境省「令和5年度家庭部門のCO2排出実態統計調査（速報値）」から算出

[illegible][illegible]

(第7面)

京浜急行電鉄株式会社

(個別票)

10 エネルギー管理指定工場等ごとのエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況、排出量の削減の目標及び当該目標を達成するための措置の内容

(1) 工場等の名称等

工場等の名称			
工場等の所在地			
工場等の規模	建築物の延べ面積		m ²
連絡先	部署名		
	電話番号	—	—
	FAX番号	—	—
	電子メールアドレス		

(2) 工場等のエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況及び削減の目標

工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	年度ごとの排出量の推移	基準排出量	計画の初年度の排出量	2年度目の排出量	3年度目の排出量
		(基) tCO ₂	(基) tCO ₂	(基) tCO ₂	(基) tCO ₂
		4年度目の排出量	5年度目の排出量	目標とした最終年度の排出量	削減率
		(基) tCO ₂	(基) tCO ₂	(基) tCO ₂	(基) %
工場等における排出量原単位によるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況等	原単位の指標の種類		排出量原単位の単位		
	年度ごとの排出量原単位の推移	基準年度の排出量原単位	計画の初年度の排出量原単位	2年度目の排出量原単位	3年度目の排出量原単位
		(基)	(基)	(基)	(基)
		4年度目の排出量原単位	5年度目の排出量原単位	目標とした最終年度の排出量原単位	原単位削減率
		(基)	(基)	(基)	(基) %
計画期間内におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出の状況に関する説明					

(3) 工場等の排出量の削減の目標を達成するための措置の内容

	対策の区分		対策の内容	実施状況	未実施の理由
	番号	名称			
1				☐ 実施 ☐ 未実施	
2				☐ 実施 ☐ 未実施	
3				☐ 実施 ☐ 未実施	
4				☐ 実施 ☐ 未実施	
5				☐ 実施 ☐ 未実施	
6				☐ 実施 ☐ 未実施	
7				☐ 実施 ☐ 未実施	
8				☐ 実施 ☐ 未実施	
9				☐ 実施 ☐ 未実施	
10				☐ 実施 ☐ 未実施	
11				☐ 実施 ☐ 未実施	
12				☐ 実施 ☐ 未実施	
13				☐ 実施 ☐ 未実施	
14				☐ 実施 ☐ 未実施	
15				☐ 実施 ☐ 未実施	

- 備考 1 ※印の欄は、記入しないでください。
- 2 ☐のある欄には、該当する□内にレ印又は■を付してください。
- 3 第4面の5の欄には、排出量の削減の目標を達成するための事業者の対策の計画及び実施の結果を具体的に記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付してください。
- 4 第5面の6の欄には、中小企業への省エネルギー技術の普及・移転、環境教育の実施、森林の保全・緑化の推進などの分野をはじめとする具体的な取組の計画及び実施の結果を記載してください。
- 5 規則第2条第1号又は第2号該当の事業者にあつては、総括票及び個別票を作成した工場等ごとに、最終年度における排出量の算定の根拠を明らかにする書類を添付してください。また、個別票には、使用している設備の管理状況及び排出量の削減の目標を達成するための具体的な措置の内容を確認できる書類を添付してください。
- 6 規則第2条第3号該当の事業者にあつては、最終年度における排出量の算定の根拠を明らかにする書類、使用している自動車の管理状況及び排出量の削減の目標を達成するための具体的な措置の内容が確認できる書類を添付してください。

別紙1(エネルギー起源二酸化炭素排出量計算表) 2024年度提出用(2023年度実績値) Ver.1

事業者名: 京浜急行電鉄株式会社 対象: 全県(総括)

原油換算エネルギー使用量(kL)				6,693	二酸化炭素排出合計量(tCO2) (有効数字3桁処理後)					基礎 12,200		調整後 10,200					
排出量原単位の指標					排出量原単位(有効数字3桁処理後)(tCO2/)												
名称		量		単位	基礎				調整後								
(参考) 排出量原単位(有効数字処理前)→														基礎		調整後	
エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギー量			熱量A B (※2)	エネルギー起源二酸化炭素								
		数値A	単位	単位 発熱量	熱量A (GJ)	数値B	単位		熱量B (GJ)	CO2排出係数		単位	CO2排出量(tCO2)				
									基礎	調整後		基礎	調整後				
燃料	原油(コンデンセートを除く。)		0	kL	38.2	0	0	kL	0	0.0187	0.0187	tCO2/GJ	0	0			
	原油のうちコンデンセート(NGL)		0	kL	35.3	0	0	kL	0	0.0184	0.0184	tCO2/GJ	0	0			
	揮発油(ガソリン)		0	kL	34.6	0	0	kL	0	0.0183	0.0183	tCO2/GJ	0	0			
	ナフサ		0	kL	33.6	0	0	kL	0	0.0182	0.0182	tCO2/GJ	0	0			
	灯油		0	kL	36.7	0	0	kL	0	0.0185	0.0185	tCO2/GJ	0	0			
	軽油		0	kL	37.7	0	0	kL	0	0.0187	0.0187	tCO2/GJ	0	0			
	A重油		122	kL	39.1	4,770	0	kL	0	4,770	0.0189	0.0189	tCO2/GJ	331	331		
	B・C重油		0	kL	41.9	0	0	kL	0	0.0195	0.0195	tCO2/GJ	0	0			
	石油アスファルト		0	t	40.9	0	0	t	0	0.0208	0.0208	tCO2/GJ	0	0			
	石油コークス		0	t	29.9	0	0	t	0	0.0254	0.0254	tCO2/GJ	0	0			
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	25	t	50.8	1,270	0	t	0	1,270	0.0161	0.0161	tCO2/GJ	75	75		
		石油系炭化水素ガス	0	千m³	44.9	0	0	千m³	0	0.0142	0.0142	tCO2/GJ	0	0			
	可燃性 天然ガス	液化天然ガス(LNG)	0	t	54.6	0	0	t	0	0.0135	0.0135	tCO2/GJ	0	0			
		その他可燃性天然ガス	0	千m³	43.5	0	0	千m³	0	0.0139	0.0139	tCO2/GJ	0	0			
	石炭	原料炭	0	t	29.0	0	0	t	0	0.0245	0.0245	tCO2/GJ	0	0			
		一般炭	0	t	25.7	0	0	t	0	0.0247	0.0247	tCO2/GJ	0	0			
		無煙炭	0	t	26.9	0	0	t	0	0.0255	0.0255	tCO2/GJ	0	0			
	石炭コークス		0	t	29.4	0	0	t	0	0.0294	0.0294	tCO2/GJ	0	0			
	コールタール		0	t	37.3	0	0	t	0	0.0209	0.0209	tCO2/GJ	0	0			
	コークス炉ガス		0	千m³	21.1	0	0	千m³	0	0.0110	0.0110	tCO2/GJ	0	0			
	高炉ガス		0	千m³	3.41	0	0	千m³	0	0.0263	0.0263	tCO2/GJ	0	0			
	転炉ガス		0	千m³	8.41	0	0	千m³	0	0.0384	0.0384	tCO2/GJ	0	0			
	都市ガス		1,342	千m³	45.0	60,390	0	千m³	0	60,390	0.0136	0.0136	tCO2/GJ	3,011	3,011		
	小計					66,430			0	66,430				3,417	3,417		
熱	産業用蒸気		0	GJ	1.02	0	0	GJ	0	0.060	0.060	tCO2/GJ	0	0			
	産業用以外の蒸気		1,906	GJ	1.36	2,592	0	GJ	0	1,906	0.057	0.057	tCO2/GJ	109	109		
	温水		0	GJ	1.36	0	0	GJ	0	0.057	0.057	tCO2/GJ	0	0			
	冷水		6,834	GJ	1.36	9,294	0	GJ	0	6,834	0.057	0.057	tCO2/GJ	390	390		
	小計		8,740	GJ		11,886	0	GJ	0	8,740				499	499		
電気	A0269_東京電力エナジーパートナー(株)	メニューL	昼間	14,880	千kWh	9.97	148,354	0	千kWh	148,354	0.000457	0.000390	tCO2/kWh	6,800	5,803		
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0	0.000457	0.000390	tCO2/kWh	0	0		
	A0269_東京電力エナジーパートナー(株)	メニューG	昼間	2,086	千kWh	9.97	20,797	0	千kWh	20,797	0.000457	0.000000	tCO2/kWh	953	0		
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0	0.000457	0.000000	tCO2/kWh	0	0		
	A0311_(株)ハルエネ	メニューなし	昼間	486	千kWh	9.97	4,845	0	千kWh	4,845	0.000431	0.000376	tCO2/kWh	209	183		
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0	0.000431	0.000376	tCO2/kWh	0	0		
	A0050_ENEOS(株)	メニューE	昼間	712	千kWh	9.97	7,099	0	千kWh	7,099	0.000400	0.000459	tCO2/kWh	285	327		
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0	0.000400	0.000459	tCO2/kWh	0	0		
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間	0	千kWh	9.97	0	0	千kWh	0			tCO2/kWh				
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0			tCO2/kWh				
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間	0	千kWh	9.97	0		千kWh	0			tCO2/kWh				
			夜間	0	千kWh	9.28	0		千kWh	0			tCO2/kWh				
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間	0	千kWh	9.97	0		千kWh	0			tCO2/kWh				
			夜間	0	千kWh	9.28	0		千kWh	0			tCO2/kWh				
	その他	上記以外の買電(※1)	0	千kWh	9.76	0		千kWh	0	0.000000	0.000000	tCO2/kWh	0	0			
	小計		18,164	千kWh		181,095		千kWh						8,247	6,313		
合計					259,411								12,163	10,229			

※1 一般送配電事業者、送電事業者及び特定送配電事業者が維持し、及び運用する電線路を介して供給を受ける電気以外の電気及び自己託送制度を用いて供給を受ける電気で使用した電力がある場合に記入してください。

※2 「熱」に該当するエネルギー種(産業用蒸気等)については、(数値A)－(数値B)

別紙1(エネルギー起源二酸化炭素排出量計算表) 2024年度提出用(2023年度実績値) Ver.1

事業者名: 京浜急行電鉄株式会社 対象: 横浜・川崎(総括)

原油換算エネルギー使用量(kL)				4,976	二酸化炭素排出合計量(tCO2) (有効数字3桁処理後)					基礎 8,990		調整後 7,300					
排出量原単位の指標					排出量原単位(有効数字3桁処理後)(tCO2/)												
名称		量		単位	基礎				調整後								
(参考) 排出量原単位(有効数字処理前)→														基礎		調整後	
エネルギーの種類		エネルギー使用量				販売されたエネルギー量			熱量A B (※2)	エネルギー起源二酸化炭素							
		数値A	単位	単位 発熱量	熱量A (GJ)	数値B	単位	熱量B (GJ)		CO2排出係数		単位	CO2排出量(tCO2)				
									基礎	調整後		基礎	調整後				
燃料	原油(コンデンセートを除く。)		0	kL	38.2	0	0	kL	0	0.0187	0.0187	tCO2/GJ	0	0			
	原油のうちコンデンセート(NGL)		0	kL	35.3	0	0	kL	0	0.0184	0.0184	tCO2/GJ	0	0			
	揮発油(ガソリン)		0	kL	34.6	0	0	kL	0	0.0183	0.0183	tCO2/GJ	0	0			
	ナフサ		0	kL	33.6	0	0	kL	0	0.0182	0.0182	tCO2/GJ	0	0			
	灯油		0	kL	36.7	0	0	kL	0	0.0185	0.0185	tCO2/GJ	0	0			
	軽油		0	kL	37.7	0	0	kL	0	0.0187	0.0187	tCO2/GJ	0	0			
	A重油		0	kL	39.1	0	0	kL	0	0.0189	0.0189	tCO2/GJ	0	0			
	B・C重油		0	kL	41.9	0	0	kL	0	0.0195	0.0195	tCO2/GJ	0	0			
	石油アスファルト		0	t	40.9	0	0	t	0	0.0208	0.0208	tCO2/GJ	0	0			
	石油コークス		0	t	29.9	0	0	t	0	0.0254	0.0254	tCO2/GJ	0	0			
	石油ガス	液化石油ガス(LPG)	0	t	50.8	0	0	t	0	0.0161	0.0161	tCO2/GJ	0	0			
		石油系炭化水素ガス	0	千m³	44.9	0	0	千m³	0	0.0142	0.0142	tCO2/GJ	0	0			
	可燃性 天然ガス	液化天然ガス(LNG)	0	t	54.6	0	0	t	0	0.0135	0.0135	tCO2/GJ	0	0			
		その他可燃性天然ガス	0	千m³	43.5	0	0	千m³	0	0.0139	0.0139	tCO2/GJ	0	0			
	石炭	原料炭	0	t	29.0	0	0	t	0	0.0245	0.0245	tCO2/GJ	0	0			
		一般炭	0	t	25.7	0	0	t	0	0.0247	0.0247	tCO2/GJ	0	0			
		無煙炭	0	t	26.9	0	0	t	0	0.0255	0.0255	tCO2/GJ	0	0			
	石炭コークス		0	t	29.4	0	0	t	0	0.0294	0.0294	tCO2/GJ	0	0			
	コールタール		0	t	37.3	0	0	t	0	0.0209	0.0209	tCO2/GJ	0	0			
	コークス炉ガス		0	千m³	21.1	0	0	千m³	0	0.0110	0.0110	tCO2/GJ	0	0			
	高炉ガス		0	千m³	3.41	0	0	千m³	0	0.0263	0.0263	tCO2/GJ	0	0			
	転炉ガス		0	千m³	8.41	0	0	千m³	0	0.0384	0.0384	tCO2/GJ	0	0			
	都市ガス		1,112	千m³	45.0	50,040	0	千m³	0	50,040	0.0136	0.0136	tCO2/GJ	2,495	2,495		
	小計					50,040			0	50,040				2,495	2,495		
熱	産業用蒸気		0	GJ	1.02	0	0	GJ	0	0.060	0.060	tCO2/GJ	0	0			
	産業用以外の蒸気		1,906	GJ	1.36	2,592	0	GJ	0	1,906	0.057	0.057	tCO2/GJ	109	109		
	温水		0	GJ	1.36	0	0	GJ	0	0.057	0.057	tCO2/GJ	0	0			
	冷水		6,834	GJ	1.36	9,294	0	GJ	0	6,834	0.057	0.057	tCO2/GJ	390	390		
	小計		8,740	GJ		11,886	0	GJ	0	8,740				499	499		
電気	A0269_東京電力エナジーパートナー(株)	メニューL	昼間	10,714	千kWh	9.97	106,819	0	千kWh	106,819	0.000457	0.000390	tCO2/kWh	4,896	4,178		
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0	0.000457	0.000390	tCO2/kWh	0	0		
	A0269_東京電力エナジーパートナー(株)	メニューG	昼間	2,086	千kWh	9.97	20,797	0	千kWh	20,797	0.000457	0.000000	tCO2/kWh	953	0		
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0	0.000457	0.000000	tCO2/kWh	0	0		
	A0311_(株)ハルエネ	メニューなし	昼間	332	千kWh	9.97	3,310	0	千kWh	3,310	0.000431	0.000376	tCO2/kWh	143	125		
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0	0.000431	0.000376	tCO2/kWh	0	0		
	A0050_ENEOS(株)	メニューE	昼間	0	千kWh	9.97	0	0	千kWh	0	0.000400	0.000459	tCO2/kWh	0	0		
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0	0.000400	0.000459	tCO2/kWh	0	0		
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間	0	千kWh	9.97	0	0	千kWh	0			tCO2/kWh				
			夜間	0	千kWh	9.28	0	0	千kWh	0			tCO2/kWh				
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間	0	千kWh	9.97	0		千kWh	0			tCO2/kWh				
			夜間	0	千kWh	9.28	0		千kWh	0			tCO2/kWh				
	電気事業者名を選択	メニューを選択	昼間	0	千kWh	9.97	0		千kWh	0			tCO2/kWh				
			夜間	0	千kWh	9.28	0		千kWh	0			tCO2/kWh				
	その他	上記以外の買電(※1)	0	千kWh	9.76	0		千kWh	0	0.000000	0.000000	tCO2/kWh	0	0			
	小計		13,132	千kWh		130,926		千kWh						5,992	4,303		
合計					192,852								8,986	7,297			

※1 一般送配電事業者、送電事業者及び特定送配電事業者が維持し、及び運用する電線路を介して供給を受ける電気以外の電気及び自己託送制度を用いて供給を受ける電気で使用した電力がある場合に記入してください。

※2 「熱」に該当するエネルギー種(産業用蒸気等)については、(数値A)－(数値B)